

復えのき

令和8年2月9日発行 校長 久保田 勲

外部人材を生かした教育～コミュニティスクールの取組～

本校では、「誰もが安心して過ごせる、楽しい学校づくり」を大切にしながら、日々の教育活動に取り組んでいます。その実現に向けて、保護者や地域の皆様と力を合わせて進めているのが「コミュニティ・スクール」の取組です。

コミュニティ・スクールとは、学校と地域が目標や思いを共有し、協力しながら子どもたちを育てていく仕組みです。学校の教育活動に、地域の知恵や経験を生かすことで、子どもたちにとってより豊かな学びや安心できる環境をつくることを目指しています。

本校は、4名の地域有識者の皆様に学校運営協議会委員としてご参加いただいています。定期的に協議会を開き、校長の学校経営の考えや取組について、さまざまな立場からご意見やご助言をいただいています。温かく、時に背中を押してくださる言葉は、学校運営を進める上で大きな支えとなっています。

子どもたちは、学校だけでなく、家庭や地域とのつながりの中で育っていきます。学校・家庭・地域が手を取り合うことで、子どもたちは安心して学校生活を送り、自分らしさを伸ばしていくことができます。また、さまざまな大人と出会い、関わる経験は、学ぶ楽しさや将来への希望を広げることに繋がります。

本校では、教職員だけでなく、保護者や地域の皆様にも授業や教育活動にご協力いただいています。例えば、

- ・保護者の方による読み聞かせや命の大切さについて考える授業
- ・地域のスポーツ団体や福祉に携わる方による体験活動
- ・県内企業で働く方や大学の先生による出前授業

などを行っています。

仕事や暮らしについてのお話、科学や安全に関する学習を通して、子どもたちは社会とのつながりを実感しています。こうした実際の経験や生の声に触れることで、子どもたちは学びをより身近に感じ、意欲的に学習に取り組んでいます。今後も、こうしたコミュニティ・スクールの取組を大切にしながら、学校と地域が繋がる教育活動を進めていきたいと考えています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、「こんなことなら協力できそう」「子どもたちのために役立てることがあるかもしれない」と感じられることがありましたら、ぜひ学校までお声をお寄せください。皆様の思いやご協力が、敷島小学校の学びと環境をより豊かなものにしてくれます。

これからも、子どもたちの健やかな成長のために、学校・家庭・地域が力を合わせて歩んでまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今週末の2月13日（金）には、保護者の皆様にご協力いただいた学校評価をもとに、学校運営協議会の皆様からご意見をいただく「学校関係者評価委員会」を開催します。そこでいただいた助言やご意見については、改めて保護者の皆様にもお知らせしていきます。



学校 HP

学校 HP の紹介

日々の教育活動や学校情報を発信していきます。学校を知る手段としチェックしてください。



▲保護者による読み聞かせボランティア「いちごの会」



▲外部人材を生かした教育実践